

令和5年度 大学人・社会人としての基礎力養成プログラム(レベルⅡ)

日時 / 令和5年6月15日(木)～16日(金)

※日程の詳細は別紙「日程表」のとおり

会場 / 愛媛大学 総合情報メディアセンターメディアホール(松山市文京町3番)

対象 / 係長、主任相当級の職員

受講定員 / 30名程度

主催 / 愛媛大学、四国地区大学教職員能力開発ネットワーク(SPOD)



◆全プログラムに参加してください。

◆修了者には、SPOD事務局から所属機関に修了者名簿を送ります。

研修目的

大学の職員として階層別に求められる知識や実践方法を習得することを目的とする。

全体目標

中堅の大学職員としての役割を理解し、自らが直面する課題の解決に必要な知識や実践方法を習得することができる。

研修内容

大学人・社会人としての基礎力養成プログラム(レベルⅡ)のうち、4つの研修科目を実施する。

◆ 高等教育論 ◆ 部下育成実践 ◆ 危機管理実践 ◆ 企画力育成実践

到達目標

【高等教育論】

- ・高等教育の歴史と伝統について説明できるようになる
- ・高等教育機関の教育と運営の制度の特徴を説明できるようになる
- ・高等教育機関を取り巻く環境について説明できるようになる
- ・高等教育の現状を理解することで中堅職員としての役割と課題を説明できるようになる

【部下育成実践】

- ・部下を育成する必要性について、自分の言葉で述べられるようになる
- ・部下を育成するために必要な3つのコアスキルを列挙することができる
- ・部下の育成に関する組織の課題を把握し、解決策を考えることができる

【危機管理実践】

- ・大学における危機管理とは何かについて説明することができる
- ・事件・事故等に自ら判断を行い、対処することができる
- ・事件・事故等の予防対策を構築することができる

【企画力育成実践】

- ・特定の課題を解決のための企画を立案することができる
- ・効果的・効率的な会議運営を行うことができる



昨年度の様子

受講者の声

◆研修を受講して良かったと思った点はなんですか？

- ・現在の所属や業務の内容に直結するものではなくても、講義内容の要素を置き換えてみることで、有用な気づきを得られることが出来て良かったと思います。
- ・中堅職員として必要な心掛けや部下との接し方等を丁寧に教えて頂き、とても勉強になりました。

国立・公立・私立と違った視点を持った方たちとの交流は新しい視点があり、とても興味深いものだった。

◆各講義を受講して良かったことはなんですか？

◆ 高等教育論

- ・大学の運営に、国家、大学、市場がどのような影響を与えているかということは、普段あまり意識したことが無かったので、印象に残りました。
- ・20年後の大学の姿に関する共有では、通り一遍な答えだけでなく、大学の関係人口を増やすとか、入学者をドロップアウトさせないという具体的な取組を聞くことができ、興味深い内容でした。



昨年度の様子

◆ 部下育成実践

- ・リーダーシップのライフサイクル(SL)理論は初めて聞く内容で、相手に合わせた柔軟な対応が大切だと思いました。

受講後、大学組織の中の1人としてのあらゆる場面での心構えを学ばせていただいたと感じました。

◆ 危機管理実践

- ・普段から大学内で起こり得るリスクを洗い出し可視化しておくことによって、組織として・リーダーとしての確な危機管理を実践しなければならない。
- ・「風通しの良いチームをつくる」という言葉に強く共感を覚えた。

◆ 企画力育成実践

- ・企画書の作成を行った経験が無く、今回の研修で最も難しい内容であったが、問題の発見・基本方針の立案・解決策を考えるというスキームで具体的な方法を教えて頂き、特に解決策の検討に当たっては3つのステップ(コスト計画、ステークホルダーマネジメント、リスクマネジメント)が大事であることを習得できた。



昨年度の様子

担当講師



愛媛大学 教育・学生支援機構学生支援センター 講師

愛媛大学 教育学生支援部教育企画課 課長

愛媛大学 教育学生支援部教育企画課 副課長

高知大学 学務部学務課 課長補佐

徳島文理大学 地域連携センター 兼 総務部総務課 係長

愛媛大学 教育・学生支援機構教育企画室

阿部 光伸

高木 佳代子

石川 尚

吉岡 瞳

藤巻 晃

真鍋 亮



令和5年度 大学人・社会人としての基礎力養成プログラム(レベルⅡ)

日時 / 令和5年11月29日(水)~30日(木)

※日程の詳細は別紙「日程表」のとおり

会場 / 愛媛大学 城北キャンパス
共通講義棟A 4階 アクティブラーニングルーム

対象 / 係長、主任相当級の職員

受講定員 / 20名程度

主催 / 愛媛大学、四国地区大学教職員能力開発ネットワーク(SPOD)



- ◆ 全プログラムに参加してください。
- ◆ 修了者には、SPOD事務局から所属機関に修了者名簿を送ります。
- ◆ 本研修は、令和5年6月15日(木)~16日(金)に実施した「令和5年度大学人・社会人としての基礎力養成プログラム(レベルⅡ)」と同様の内容になります。

研修目的

大学の職員として階層別に求められる知識や実践方法を習得することを目的とする。

全体目標

中堅の大学職員としての役割を理解し、自らが直面する課題の解決に必要な知識や実践方法を習得することができる。

研修内容

大学人・社会人としての基礎力養成プログラム(レベルⅡ)のうち、4つの研修科目を実施する。

◆ 高等教育論 ◆ 部下育成実践 ◆ 危機管理実践 ◆ 企画力育成実践

到達目標

【高等教育論】

- 高等教育の歴史と伝統について説明できるようになる
- 高等教育機関の教育と運営の制度の特徴を説明できるようになる
- 高等教育機関を取り巻く環境について説明できるようになる
- 高等教育の現状を理解することで中堅職員としての役割と課題を説明できるようになる

【部下育成実践】

- 部下を育成する必要性について、自分の言葉で述べられるようになる
- 部下を育成するために必要な3つのコアスキルを列挙することができる
- 部下の育成に関する組織の課題を把握し、解決策を考えることができる

【危機管理実践】

- 大学における危機管理とは何かについて説明することができる
- 事件・事故等に自ら判断を行い、対処することができる
- 事件・事故等の予防対策を構築することができる

【企画力育成実践】

- 特定の課題を解決のための企画を立案することができる
- 効果的・効率的な会議運営を行うことができる



昨年度の様子

受講者の声

◆研修を受講して良かったと思った点はなんですか？

- ・現在の所属や業務の内容に直結するものではなくても、講義内容の要素を置き換えてみることで、有用な気づきを得られることが出来て良かったと思います。
- ・中堅職員として必要な心掛けや部下との接し方等を丁寧に教えて頂き、とても勉強になりました。

国立・公立・私立と違った視点を持った方たちとの交流は新しい視点があり、とても興味深いものだった。

◆各講義を受講して良かったことはなんですか？

◆ 高等教育論

- ・大学の運営に、国家、大学、市場がどのような影響を与えているかということは、普段あまり意識したことが無かったので、印象に残りました。
- ・20年後の大学の姿に関する共有では、通り一遍な答えだけでなく、大学の関係人口を増やすとか、入学者をドロップアウトさせないという具体的な取組を聞くことができ、興味深い内容でした。



昨年度の様子

◆ 部下育成実践

- ・リーダーシップのライフサイクル (SL) 理論は初めて聞く内容で、相手に合わせた柔軟な対応が大切だと思いました。

受講後、大学組織の中の1人としてのあらゆる場面での心構えを学ばせていただいたと感じました。

◆ 危機管理実践

- ・我々は普段から大学内で起こり得るリスクを洗い出し可視化しておくことによって、組織として・リーダーとしての確な危機管理を実践しなければならず、特に「風通しの良いチームをつくる」という言葉に強く共感を覚えた。

◆ 企画力育成実践

- ・企画書の作成を行った経験が無く、今回の研修で最も難しい内容であったが、問題の発見・基本方針の立案・解決策を考えるというスキームで具体的な方法を教えて頂き、特に解決策の検討に当たっては3つのステップ (コスト計画、ステークホルダーマネジメント、リスクマネジメント) が大事であることを習得できた。



昨年度の様子

担当講師

愛媛大学 教育・学生支援機構学生支援センター 講師	阿部 光伸
愛媛大学 教育・学生支援機構教育企画室 特定研究員	坂本 規孝
愛媛大学 教育・学生支援機構教育企画室 研究員	真鍋 亮
愛媛大学 教育学生支援部教育企画課 課長	高木 佳代子
愛媛大学 教育学生支援部教育企画課 副課長	石川 尚
高知大学 学務部学務課 課長補佐	吉岡 瞳
徳島文理大学 地域連携センター 兼 総務部総務課 係長	藤巻 晃

令和5年度 大学人・社会人としての基礎力養成プログラム(レベルⅡ)(2回目) 日程表

会場:愛媛大学 城北キャンパス
 共通講義棟A
 4階 アクティブラーニングルーム

	9:30	9:40	10:00		12:30	13:30		17:00	18:00	20:00
1日目 11月29日(水)	受付	オープニング	【 部下育成実践 】 1. アイスブレイク 2. 事例について考える 3. 部下育成のためのリーダーシップ 4. 部下育成のためのコミュニケーション 5. メンタルヘルス・ラインケア 6. 事例の解決策の検討 7. まとめ 講師: 愛媛大学 高木 佳代子、石川 尚 高知大学 吉岡 瞳 徳島文理大学 藤巻 晃	昼休憩	【 企画力育成実践 】 1. 問題発見、企画書の作成 2. 具体的プロセスの検討 3. 円滑な会議運営(ファシリテーションを含む) 講師: 愛媛大学 高木 佳代子、石川 尚 高知大学 吉岡 瞳 徳島文理大学 藤巻 晃				情報交換会	
2日目 11月30日(木)			【 危機管理実践 】 1. 危機管理について考える前に 2. 大学等の職員に求められる危機管理とは 3. ケース・メソッド 4. まとめ 講師: 愛媛大学 阿部 光伸	昼休憩	【 高等教育論 】 1. 高等教育の歴史と伝統 2. 高等教育制度の特徴 3. 高等教育の組織体制 4. 高等教育機関の学生 5. 高等教育機関の教育 6. 高等教育の動向と展望 講師: 愛媛大学 真鍋 亮		研修の振り返り	クロージング		
	9:30			12:00	13:00		16:00	16:30	16:35	

※全プログラムに参加してください。
 ※研修スケジュールは、受講者数・進行によって変更する場合があります。